

お知らせ

平成19年2月9日に、関西電力㈱高浜発電所1号機の原子炉起動と調整運転の開始について資料配付いたしましたが、下記の理由で原子炉起動が延期されましたのでお知らせいたします。

記

高浜発電所1号機（加圧水型軽水炉；定格電気出力82.6万kW）は、平成18年11月22日から第24回定期検査を実施し、平成19年2月14日に原子炉を起動して、2月16日頃に定期検査の最終段階である調整運転を開始する予定で作業を進めていた。

[平成19年2月9日11時30分 資料配付]

原子炉起動に向けて2月11日に3台ある1次冷却材ポンプを起動し、運転状態を確認していたところ、A-1次冷却材ポンプの軸シール部*を構成するNo.3シールから格納容器冷却材ドレンタンクに回収されるシール水（封水）の戻り流量が多いことが確認された。このため、No.3シールの不調と判断し、当該部を取り替えることとした。この作業に伴い、原子炉起動が約2週間程度遅れる見通しである。

なお、この事象による環境への放射能の影響はない。

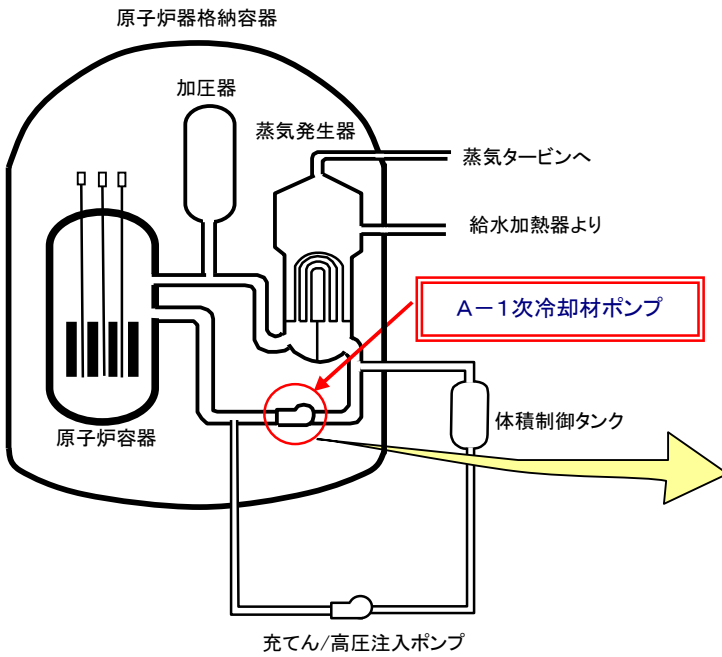
※ 軸シール部

1次冷却材ポンプの主軸の隙間から1次冷却材が外部に漏れ出すのを防ぐため、高圧水（封水）を注入している部分。同ポンプではNo.1シール・No.2シール・No.3シールの3段シール部で構成されている。

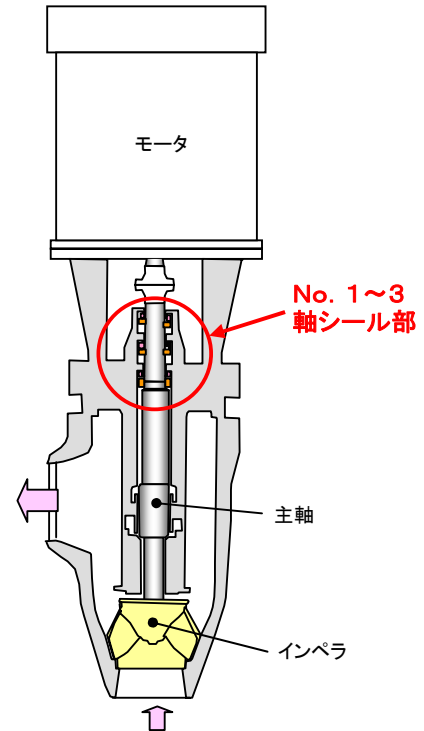
問い合わせ先(担当：藤内)
内線2354・直通0776(20)0314

高浜発電所1号機 原子炉起動予定日等の変更について

発生場所



A-1次冷却材ポンプ概要図



1次冷却材の流れ

軸シール部概要図

